



日銀の国債引き受け＝貯金が無価値に

日銀が国債を引受？

自民党安倍総裁は、日銀に国債を引き受けさせると言及。つい最近まで「国の借金が大変だ、大変だ。だから消費税だ」と騒いでいたのではなかった？今度は、国債という「葉っぱ」を安倍狸がドロンとやってお札に変えるのだ。

これまでの国債は国民や金融機関が購入。もとはと云えば、それら全て国民の貯蓄。それを国が借りること。でも、今度は違う。借りる貯蓄なしに、国債をお札に変換するのだ。

第二次大戦時には・

時の政府は武器弾薬などの為、大量の国債を日銀に引き受けさせた。戦後、更に大量に国債を発行し、日銀引

き受けに。その結果、

消費者物価は一九四五年から一九五一年の間に百倍になった。(平成十五年版国民生活白書)償還する国債の価値は百分の一。庶民の蓄えは百分の一、無価値になった。

国債で公共事業を

超インフレとは物価が超上がること。国債で公共事業をやると、企業はぼつちり代金を貰い儲ける。一方、償還する国債の金額はそのままだから、簡単に返せる。

労働者は年金だけでは不安なので、乏しい賃金から貯金する。でも、その価値はインフレでぐーんと減る。

つまり、労働者の貯蓄を国を通して大企業に回そうと云う訳だ。皆さんはどう思われますか？



いどがやしもちょう
井土ヶ谷下町

横浜市南区 井土ヶ谷公園脇

横浜の西部から大岡川が東に向かって流れる。井土ヶ谷を過ぎると、流れは江戸末期に埋立てられた平野に達する。その埋立地にJR関内駅があり、海岸には山下公園がある。

井土ヶ谷という地名の由来は、窪地になっていたからという説と鎌倉期に井戸があったからという説がある。近くに北条政子化粧の井戸と云われるところが幾つかある。

幕末の一八六三年十月十四日、フランス軍のアンリ・カミュ少尉が井土ヶ谷村に入ったところで三人の浪士に襲われ斬り殺された。前年に生麦事件があり、薩英戦争に発展したが、こちらの事件は犯人が不明。幕府が謝って解決している。

この絵の百メートルほど南に井土ヶ谷事件の碑がある。